

目次

第1部 特集・トピックス

特 集

交通安全対策の歩みと展望・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

特集に当たって・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

第1節 交通事故の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第1項 交通事故情勢の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第2項 交通事故の発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

(1) 概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

(2) 状態別・類型別の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

(3) 自動車乗車中死者・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

(4) 歩行中・自転車乗用中死者・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

第3項 交通事故の分析・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

(1) 正面衝突等死亡事故・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

(2) 横断中死亡事故・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

(3) 出会い頭衝突死亡事故・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

(4) 飲酒死亡事故・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

(5) 子供の交通事故・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

(6) 高齢運転者による死亡事故・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

第4項 交通安全対策における新たな目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

(1) 第10次交通安全基本計画の作成に至る経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

(2) 第10次交通安全基本計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

第2節 交通安全対策の歩み・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

(1) 交通安全対策の基本的枠組みの形成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

コラム 交通事故被害者の遺族の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

(2) 第一次交通戦争と警察の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

(3) 第二次交通戦争と警察の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

(4) 近年における警察の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

コラム 交通警察官の声①・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

第3節 安全かつ快適な交通の確保に向けた警察の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

第1項 交通事故分析の高度化・精緻化に向けた取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

(1) 警察庁における取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

(2) 都道府県警察における取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

第2項 交通安全意識の醸成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

(1) 交通安全教育と交通安全活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

コラム 諸外国における交通安全教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

コラム 交通安全に関する世論調査①・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

(2) 子供の安全確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

(3) 高齢者の安全確保	24
(4) 自転車の安全利用の促進	25
(5) 飲酒運転の根絶に向けた警察の取組	26
(6) 高速道路における交通警察活動	27
コラム 高規格の高速道路における速度規制の見直し	27
第3項 きめ細かな運転者施策による安全運転の確保	28
(1) 運転者教育	28
(2) 高齢運転者の交通事故防止対策の推進	30
コラム 高齢運転者交通事故防止対策に関する有識者会議の開催	31
コラム 交通安全に関する世論調査②	31
(3) 様々な運転者へのきめ細かな対策	32
コラム 医療系専門職員の運転適性相談窓口への配置	32
第4項 交通環境の整備	34
(1) 交通実態を踏まえた交通環境の整備	34
コラム 外国人運転者にも分かりやすい道路標識の整備	35
コラム 英国における交通安全施設等の整備	36
(2) 道路交通環境の整備による歩行者等の安全通行の確保	38
コラム ゾーン30の効果検証	38
(3) 総合的な駐車対策	39
(4) ITSの推進と自動運転の実現に向けた取組	40
コラム 「自動運転」機能の利用に関する運転者等に対する注意喚起	41
第5項 道路交通秩序の維持	42
(1) 交通事故防止に資する交通指導取締り	42
コラム 新たな速度違反取締装置の整備	42
コラム 英国における速度取締り	43
(2) 適正かつ緻密な交通事故事件捜査	45
コラム 交通警察官の声②	46
(3) 交通事故被害者等の支援	47
第4節 今後の展望	48
第1項 緻密な交通事故分析に基づく効果的な対策の推進	48
第2項 対象者の特性等に応じたきめ細かな対策の強化	48
第3項 新たな技術の活用	49
警察活動の最前線	50

トピックス 51

トピックスⅠ サイバー犯罪・サイバー攻撃への被害防止対策 52

- | | |
|--------------------|----|
| (1) 警察からの情報発信 | 52 |
| (2) 官民の連携による取組 | 52 |
| (3) 外国捜査機関等と連携した取組 | 53 |

トピックスⅡ	ストーカー規制法の改正を踏まえたストーカー事案への対応について…	54
(1)	ストーカー規制法の改正…	54
(2)	ストーカー対策の推進…	55
トピックスⅢ	特殊詐欺の手口の変遷と警察の取組…	56
(1)	特殊詐欺の現状…	56
(2)	近年の犯行の手口…	57
(3)	警察の取組…	57
コラム	犯行使用固定電話の無力化…	57
トピックスⅣ	六代目山口組・神戸山口組対策について…	58
コラム	神戸山口組をめぐる最新の動向…	58
(1)	対立抗争に起因するとみられる不法行為の発生状況…	58
(2)	警察における対策…	59
トピックスⅤ	国際テロ情勢と警察の取組～2020年東京オリンピック・ パラリンピック競技大会に向けて～…	60
(1)	大規模スポーツイベントを狙ったテロ事件…	60
コラム	伊勢志摩サミット等警備…	61
(2)	東京大会に向けた警察の取組…	61
	警察活動の最前線…	62

第2部 本編

第1章	警察の組織と公安委員会制度…	63
第1節	警察の組織…	64
(1)	公安委員会制度…	64
(2)	国の警察組織…	64
(3)	都道府県の警察組織…	65
第2節	公安委員会の活動…	66
(1)	国家公安委員会…	66
(2)	都道府県公安委員会…	67
(3)	苦情処理及び監察の指示…	68
(4)	公安委員会相互間の連絡…	69
	公安委員の声…	70

第1節	犯罪情勢とその対策	72
第1項	刑法犯	72
(1)	刑法犯の認知・検挙状況	72
(2)	刑法犯による身体的被害の状況	73
(3)	重要犯罪の認知・検挙状況	73
第2項	国民の財産を狙う事犯への対策	78
(1)	財産犯の被害額の罪種別状況	78
(2)	侵入窃盗対策	78
コラム	平成28年熊本地震の被災地における防犯対策	79
(3)	侵入強盗対策	79
(4)	自動車盗対策	79
(5)	万引き対策	80
(6)	ひったくり対策	80
(7)	通貨偽造犯罪対策	81
(8)	カード犯罪対策	81
(9)	悪質商法事犯対策	82
(10)	ヤミ金融事犯対策	83
(11)	知的財産権侵害事犯対策	84
第3項	構造的な不正事案への対策	85
(1)	政治・行政をめぐる不正事案	85
(2)	経済をめぐる不正事案	86
第4項	国民の健康を害する事犯への対策	87
(1)	保健衛生事犯対策	87
(2)	食の安全に係る事犯対策	87
第5項	良好な生活環境の保持	88
(1)	風俗営業等の状況	88
(2)	売春事犯及び風俗関係事犯の現状	88
(3)	人身取引事犯対策	89
コラム	いわゆるアダルトビデオ出演強要問題への対策	90
(4)	銃砲刀剣類の適正管理と危険物対策	90
(5)	環境事犯対策	91
(6)	探偵業の状況	91
第2節	警察捜査のための基盤整備	92
第1項	捜査力の強化	92
(1)	捜査手法、取調べの高度化への取組	92
(2)	初動捜査における客観証拠の収集	92
(3)	国民からの情報提供の促進	93
(4)	犯罪死の見逃し防止への取組	93
(5)	緻密で適正な捜査の徹底	94

(6) 捜査技能の組織的な伝承	95
(7) 犯罪インフラ対策の推進	96
コラム 特殊詐欺等に悪用される携帯電話への対策について	96
第2項 科学技術の活用	97
(1) DNA型鑑定	97
(2) デジタル・フォレンジック	98
(3) 指掌紋自動識別システム	98
(4) 情報分析支援システム (CIS－CATS)	99
(5) 自動車ナンバー自動読取システム	99
(6) プロファイリング	99
第3項 新たな刑事司法制度に対応した警察捜査	100
(1) 取調べの録音・録画に係る取組	100
(2) 証拠収集等への協力及び訴追に関する合意制度	101
(3) 通信傍受の合理化・効率化	101
(4) その他	101
第3節 人身の安全を確保するための取組	102
第1項 ストーカー事案・配偶者からの暴力事案等への対応	102
(1) 現状	102
(2) 対策	102
第2項 子供の安全を守るための取組	106
(1) 子供を犯罪から守るための取組	106
(2) 児童虐待対策	107
(3) いじめ事案への対応	108
(4) 少年の福祉を害する犯罪への対策と有害環境対策	109
コラム 「児童の性的搾取等に係る対策の基本計画」(子供の性被害防止プラン)の策定	111
(5) 少年の犯罪被害への対応	111
第4節 地域住民の安全安心確保のための取組	112
第1項 相談業務の充実強化	112
(1) 相談取扱いの現状	112
(2) 相談受理体制	112
(3) 相談内容に応じた適切な対応の推進	113
(4) 認知症に係る行方不明者等への対策	113
第2項 事件・事故への即応	114
(1) 110番通報	114
(2) 通信指令	114
(3) 初動警察活動の強化	115
(4) 鉄道警察隊の活動	115
(5) パトカー及び警察用船舶の活用	116
(6) 警察用航空機の活用	116
コラム 山岳遭難に対する警察活動	116

第3項	交番・駐在所の活動	117
(1)	パトロール、立番等	117
(2)	地域住民と連携した活動	118
(3)	遺失物の取扱い	118
(4)	交番等における外国人への対応	119
第5節	将来にわたる良好な治安確保のための基盤構築に向けた取組	120
第1項	犯罪抑止に向けた取組	120
(1)	地域社会との協働	120
	コラム 事業者等による防犯に関するCSR活動について	122
(2)	犯罪防止に配慮した環境設計	122
(3)	地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止対策	123
	コラム 相模原市の障害者支援施設における事件に伴う対応について	123
第2項	生活安全産業の育成と活用	124
(1)	警備業の育成	124
(2)	古物商・質屋を通じた盗品等の流通防止と被害回復	124
第3項	少年非行防止に向けた取組	125
(1)	少年非行の現状	125
(2)	非行少年を生まない社会づくり	126
(3)	学校その他関係機関との連携確保	127
(4)	少年警察ボランティアとの連携	127
(5)	少年事件対策	127
	警察活動の最前線	128

第3章

サイバー空間の安全の確保 129

第1節	サイバー空間の脅威	130
(1)	サイバー犯罪の検挙状況	130
	コラム 身代金要求型ウイルス「ランサムウェア」	131
(2)	サイバー攻撃の情勢	132
第2節	サイバー空間の脅威への対処	134
第1項	総合的なサイバーセキュリティ対策の強化	134
(1)	警察におけるサイバー空間の脅威への対処体制	134
(2)	警察におけるサイバーセキュリティ戦略	134
(3)	サイバー空間の脅威への対処に係る組織基盤の強化	135
	コラム サイバーセキュリティコンテストの開催	135
第2項	サイバー犯罪への対策	136
(1)	インターネットバンキングに係る不正送金事犯への対策	136
(2)	コンピュータ・ウイルス対策	136
(3)	不正アクセス対策	137

(4)	通信事業者における通信履歴等（ログ）の保存	137
(5)	インターネット上の違法情報・有害情報対策	138
(6)	コミュニティサイト等に起因する事犯への対策	138
(7)	サイバー防犯ボランティアに対する支援	139
第3項	サイバー攻撃への対策	140
(1)	サイバー攻撃対策の推進体制	140
(2)	サイバー攻撃の予兆・実態の把握	141
	コラム 世界的会合等における情報交換	141
第4項	技術支援と解析能力の向上	142
(1)	犯罪の取締りへの技術支援	142
(2)	解析能力の向上に向けた取組	142
第5項	国際連携の推進	143
(1)	国際捜査共助	143
(2)	国際会議・協議等	143
第6項	官民連携の推進	144
(1)	サイバーテロ対策協議会	144
(2)	サイバーインテリジェンス情報共有ネットワーク	144
(3)	不正プログラム対策協議会	144
(4)	不正通信防止協議会	144
(5)	共同対処協定の締結	144
(6)	日本サイバー犯罪対策センターとの連携	145
(7)	都道府県警察における産学官連携による中小事業者対策	145
(8)	高度な研究開発を行う大学に対するサイバー攻撃への対策の推進	145
	警察活動の最前線	146

第4章

組織犯罪対策 147

第1節 暴力団対策 148

第1項	暴力団情勢	148
(1)	暴力団構成員及び準構成員等の推移	148
(2)	暴力団の解散・壊滅	149
(3)	暴力団の指定	149
第2項	暴力団犯罪の取締り	150
(1)	検挙状況	150
(2)	暴力団等によるとみられる事業者襲撃等事件及び対立抗争事件等	151
	コラム 工藤會対策	151
(3)	資金獲得犯罪	152
第3項	暴力団対策法の運用	153
第4項	暴力団排除活動の推進	154
(1)	国及び地方公共団体における暴力団排除活動	154
(2)	各種事業・取引等からの暴力団排除	154

(3) 地域住民等による暴力団排除活動	154
(4) 地方公共団体における暴力団排除に関する条例の運用	155
(5) 暴力団構成員の社会復帰対策の推進	155
コラム 社会復帰対策に係る広域連携に関する協定	155
第2節 薬物銃器対策	156
第1項 薬物情勢	156
(1) 各種薬物事犯の状況	156
(2) 薬物密輸入事犯の状況	157
(3) 薬物犯罪組織の動向	157
第2項 薬物対策	158
(1) 供給の遮断	158
(2) 需要の根絶	158
(3) 危険ドラッグ対策	158
第3項 銃器情勢とその対策	159
(1) 銃器情勢	159
(2) 銃器対策	159
第3節 来日外国人犯罪対策	160
第1項 来日外国人犯罪の情勢	160
(1) 全般的傾向	160
(2) 国籍・地域別検挙状況	160
第2項 国際犯罪組織の動向	161
(1) 来日外国人犯罪の組織化の状況	161
(2) 日本で活動する国際犯罪組織の特徴	161
(3) 国際犯罪組織に利用される犯罪インフラの実態	161
第3項 国際組織犯罪に対処するための取組	162
(1) 国内関係機関との連携	162
(2) 外国捜査機関等との連携	162
(3) 国外逃亡被疑者等の追跡	163
第4節 犯罪収益対策	164
第1項 犯罪収益移転防止法に基づく活動	164
(1) 犯罪収益移転防止法の適切な履行を確保するための措置	164
(2) 疑わしい取引の届出	164
コラム 仮想通貨対応のための犯罪収益移転防止法の改正	164
第2項 マネー・ローンダリング関連事犯の検挙状況	165
第3項 犯罪収益の剥奪	166
(1) 没収・追徴の状況	166
(2) 起訴前の没収保全	166
第4項 国際連携	167
(1) FATFの活動と警察庁の参画状況	167

(2) APGの活動と警察庁の参画状況	167
(3) エグモント・グループの活動と警察庁の参画状況	167
(4) 外国のFIUとの情報交換	167

警察活動の最前線	168
----------	-----

第5章

公安の維持と災害対策	169
------------	-----

第1節 国際テロ情勢と対策	170
---------------	-----

第1項 国際テロ情勢	170
(1) イスラム過激派	170
(2) 我が国に対する国際テロの脅威	171
(3) 日本赤軍・「よど号」グループ	171
(4) 北朝鮮	172
第2項 国際テロ対策	174
(1) テロの未然防止のための具体策	174
(2) テロ対処体制の強化	176
(3) 原子力関連施設におけるテロ対策	177

第2節 外事情勢と諸対策	178
--------------	-----

第1項 対日有害活動の動向と対策	178
(1) 北朝鮮の動向	178
(2) 中国の動向	179
(3) ロシアの動向	180
第2項 大量破壊兵器関連物資等の不正輸出等の取締り	181
(1) 技術情報等の流出防止	181
コラム 大量破壊兵器関連物資等の不拡散についての国際的な取組	181
(2) 対北朝鮮措置に係る違法行為の取締り	181

第3節 公安情勢と諸対策	182
--------------	-----

第1項 オウム真理教の動向と対策	182
(1) オウム真理教の動向	182
(2) オウム真理教対策の推進	182
第2項 極左暴力集団の動向と対策	183
(1) 極左暴力集団の動向	183
(2) 極左暴力集団対策の推進	183
コラム 警察官殺害事件の検挙	183
第3項 右翼等の動向と対策	184
(1) 右翼の動向	184
(2) 右翼対策の推進	185
(3) 右派系市民グループをめぐる情勢と警察の対応	185
第4項 日本共産党等の動向	186

(1)	日本共産党の動向	186
(2)	日本民主青年同盟の動向	186
(3)	全国労働組合総連合の動向	186
第5項	大衆運動への警察の対応	187
(1)	反基地運動	187
(2)	原子力政策をめぐる動向	187
(3)	我が国の捕鯨をめぐる動向	187
第4節	災害等への対処と警備実施	188
第1項	自然災害等への対処	188
(1)	自然災害の発生状況と警察活動	188
	コラム 東日本大震災への対応	189
(2)	大規模災害への備え	189
第2項	警備実施	190
(1)	警衛・警護警備	190
(2)	機動隊の活動	191
(3)	雑踏警備	191
	警察活動の最前線	192

第6章

警察活動の支え 193

第1節	警察活動の基盤	194
第1項	警察の体制	194
(1)	定員	194
(2)	警察力強化のための取組	194
(3)	女性警察官の採用・登用の拡大	195
	コラム 副署長として～今私にできること～	195
(4)	教育訓練	196
(5)	警察職員の殉職・受傷	196
第2項	警察の予算と装備	197
(1)	警察の予算	197
(2)	警察の装備	197
第3項	警察の情報通信	198
(1)	警察活動を支える警察情報通信	198
(2)	機動警察通信隊の活動	199
	コラム 災害現場で活躍する機動警察通信隊	199
(3)	情報管理の徹底	199
第4項	留置施設の管理運営	200
(1)	留置施設の管理運営	200
(2)	被留置者の収容状況	201
第5項	犯罪被害者支援	202

(1) 警察による犯罪被害者支援	202
コラム 国外犯罪被害弔慰金等支給制度について	203
(2) 第3次犯罪被害者等基本計画の推進	204
コラム 犯罪被害者週間について	204
第6項 管区警察局・皇宮警察本部の活動	205
(1) 管区警察局の活動	205
(2) 皇宮警察本部の活動	206
コラム サイドカーによる護衛勤務	206
第7項 研究機関の活動	207
(1) 警察政策研究センター	207
(2) 警察情報通信研究センター	208
(3) 科学警察研究所	208
第2節 国民の期待と信頼に応える強い警察	210
第1項 国民の期待と信頼に応える強い警察	210
(1) 国民の期待と信頼に応える強い警察の確立のための取組	210
(2) 適正な予算執行の確保	211
(3) 情報公開制度	211
(4) 個人情報保護	211
第2項 国民に開かれた警察活動	212
(1) 警察署協議会	212
コラム 地域の安全・安心のために（警視庁小金井警察署協議会会長 石井 伸明）	212
(2) 政策評価	212
第3項 犯罪対策閣僚会議の取組	213
(1) 犯罪対策閣僚会議の開催	213
(2) 「世界一安全な日本」創造戦略	213
第3節 外国治安機関等との連携	214
(1) 国際的な犯罪に対する外国治安機関等との連携	214
(2) 治安に係る国際約束の締結	214
(3) 国際協力の推進	215
コラム 訪日外国人等の急増への対応について	215
警察活動の最前線	216

資料編 217

1 平成28年中の組織改正と法令の制定	218
2 平成28年中の主な出来事	219
3 平成28年都道府県別統計資料	222